

我孫子市消費者の会

お知らせ

2016年11月16日 第42期 No. 8-484

事務局 〒270-1143 我孫子市天王台3-7-1-201 和田三千代方 TEL 04-7183-1434

<http://www.abikoshi-syohisyanokai.net/wp/>

木枯らしと小春日和を繰り返しながら、秋が深まって着ました。インフルエンザも昨年の4倍の勢いで流行しているそうですが、皆様お元気ですか？

健康寿命を延ばすためには、食事、身体を動かすこと、生き甲斐を持つこと、と言われていきます。もう一つ、口腔ケアが大事と、柏の東大の辻先生はおっしゃいました。

12月定例会

12月5日(月) 13:30~16:30

我孫子南近隣センター 8階 調理室

定例勉強会 DVD「クイズ健康食品！」

千葉県の薬務課から、大阪府健康福祉部薬務課が作られたDVDをいただきました。

健康食品、機能性表示食品については、今までも、安易に飛びつかないようにとお伝えしてきましたが、改めてDVDを見ながら話し合いを深めたいと思います。

最近もトクホ(特定保健用食品)に認められていたものから、健康被害に繋がることがわかって、問題になっています。是非ご参加ください。

今年の平和事業

今年の中学生派遣事業はナガサキでした。その報告と、昨年も好評だった我孫子中学演劇部による演劇「今は春べと咲くやこの花」を行います。長崎被爆体験者の講話もあります。

12月4日(日) 13:00~

けやきプラザ2F ふれあいホール

また、けやきプラザギャラリー1・2とアビシルベにおいて、11月30日(水)~12月4日(日)まで、「ナガサキ原爆被災展」が開か

れます。こちらも見応えがあるものばかり。最終日は込み合うことが予想されます。お近くの方は早めにご覧ください。

主催 我孫子市平和事業推進市民会議・我孫子市・長崎市

チラシ(表・裏)を配布します。是非ご参加ください。

消費生活の安定及び向上に向けた 県民提案事業 途中経過

我孫子市消費者の会の事業

「認知症になっても安心して暮らせる地域を学校から作ろうⅡ」は順調に行なっています。

12月中に高校3校、中学校1校、小学校1校のすべてが終了できる見込みです。

千葉県消費者団体連絡協議会の事業

「食品ロスを減らそう！」はまだ途中です。先月配布したものの、「アンケート」はお返しただいたでしょうか？未だの方は、お近くの役員、運営委員にお届けください。回収を続けています。

また、ご自分が関わっている団体で、マグネット配布、アンケート回収ができる場所は、是非お申し出ください。後300くらい残っています。ご協力ください。

このキャンペーン事業に関わって、買い物の時気をつけるようになったとか、廃棄物が少なくなったという方のお話も、定例会でお聞かせください。

新会員のご紹介

田口しのぶ さん

つくし野6-15-2 7149-2601

ご紹介が遅れました。陳謝！

高齢社会への対応を探る会 後 期 事 業

正式には決まっていますが、1月からの事業を検討中です。我孫子の在宅医療を充実させるために、医師のお話を伺います。

日程と場所をお知らせいたします。

29年1月21日(土) 13:30～湖北台近隣C

1月28日(土) 13:30～ふさの風

第41回 消費生活展

日時 29年2月4日(土) 2月5日(日)

10:30～16:30

会場 市民プラザ(旧エスパ3F)

テーマ 明日への備え～熊本地震から見たこと～

4月から実行委員会で検討を重ね、ほぼ各団体の案が決まりました。今年は住宅センター協議会が不参加なので、消費者の会が、「家」の問題も担当することになりました。

消費者の会Ⅰ 「いよいよ避難～その時は」

消費者の会Ⅱ 「地震につよい家を」

くらしを良くする会 「災害大国で生きる心構え」

パネルの前での説明や、さまざまな役割がありますので、ご協力をお願いします。今から日程の確保をお願いします。

消費生活講座の報告

11月2日に市の消費生活講座が開かれました。要点を報告します。

テーマ 思い出の品をどうする？

～プロが教える自宅や実家の整理術～

講師 (社)実家片づけ整理協会

代表理事 渡部 亜矢 さん

家の中を片づけることは、元気なうちにしておくこと。それは防災にも繋がること。

・片づける順番は思い出レベルの低いところから。

1 トイレ・廊下・階段・内玄関・風呂場

2 寝室・キッチン・リビング

3 クローゼット・本・CD・押入れ・趣味の品
貴重品・書類

写真は後回しでも良い。部屋が片づいてから。ダンボールなどに入れておく。年代順にまとめ、新しい物から取り掛かる。似たような風景、人物は1枚だけ残す。お気に入りを選んで、ベストアルバムを。CD-ROMやDVDにまとめるのもおすすめ。

*趣味の道具は高価なものが多いが、同じ趣味の人以外には価値がないことが多い。

*手作り作品 一番のお気に入りを家族に伝えておく。

*着物 ほとんど値がつかないもの。

*旅の記念品 思い出レベルの低いものは処分。

*本 残すなら本箱が倒れないように。

*服 着る服と着られる服、思い出の服に分け、箱に入れる。2年間着なかったら処分。

*贈答品 もらった人の判断で処分しても良い。

今すぐできることを3つ書き出し、取り掛かることです、と結ばれました。私たちが残される子どものことを考えて、今から少しずつやりましょう。(私への言葉です)

紀藤正樹弁護士から

平成22年に、県民提案事業の講演会を開いた時、リンク総合法律事務所代表紀藤正樹弁護士に講師として来ていただきました。毎年、事務所から「今年を振り返って」という事務所の方々の文章が届きます。その中の紀藤弁護士の文章を紹介します。

「長年、統一教会やオウムなどの宗教関係事件の被害回復に努めてきました。統一教会は、昨年、名称を「世界平和統一家庭連合」に変えました。考えてみれば、オウムはアレフ、法の華は天華の救済、ライフスペースはSPGF、ホームオブハートはファクトリーと名前を変えています。カルト問題はテロ問題にまでフィールドを広げています。日本での対策はあまりにも遅れています。新たな被害を心配しています」とありました。気をつけましょ

う。
残念ながら関東では一日遅れのスーパームーンでしたね。

